

ふらっと.come!

令和5年11月17日 第82号

発行者 特定非営利活動法人船橋福祉相談協議会

基幹相談支援センター「ふらっと船橋」

〒273-0021 船橋市海神1-31-31 ジュネス海神101

TEL 047-495-6777 FAX 047-495-6776

HP <http://flat-funabashi.com/>

Email flat-funabashi@key.ocn.ne.jp



なんでも初めては手さぐり

基幹相談支援センター
統括所長 清水 博和



11月も後半になり暦らしい季節になったと風の冷たさに首を竦めながら外回りをしています。つい先日まではTシャツ姿で歩いている人たちがチラホラいましたが、今はダウン姿を目にします。温暖化による気候変動問題には些か落ちこぼれ認識ではありますが、小さなことからコツコツと暮らし中で努力せねばと！でも寒いのはキツイところの音が・・・。

今年度、千葉県相談支援従事者初任者研修において、講義演習プログラムの一環として受講者の勤務地ないし勤務するであろう市町村の基幹相談支援センターにて「実地研修」がプログラムに追加されました。これまでの経緯において、相談支援専門員の質の問題など議論される中でこの研修の「目的・定義」を示し実施主体である県の主導により各市町村で実施しました。船橋市とも連携し、33名の方を対象に概ね90分の枠で、延べ4日の実施となりました。

今年度初の取り組み故に十分な調整や伝達、理解の齟齬など実施する側と参加する側に見られた事で、今後予定されている「現任者研修」(更新にあたる位置づけ)においての課題と修正部分が理解出来た点は収穫と言えます。10月下旬に基幹相談支援センター東葛ブロック会議にて(11市13センター)実地研修の振り返りを県の担当者を交えて行いました。各センターからの意見には、初めての取り組みではあるが顔が見える関係づくりとしては有意義である事など試みとしての評価と日程調整・研修テーマ(地域の社会資源を知る)の理解共有などが課題として挙げられました。

当方の感想としては今後、相談支援専門員として活躍される方々に初めの段階から、船橋市の相談体制や計画相談にまつわる現状を示せたことは効果として考えます。他センターからもありましたが、初任者研修のプログラムを検討されてきた方々の思いが実施する側として、汲み取り切れていない事から、これも必要だろうと過度な情報がかえって参加者を混乱させていたのではと振り返りをしています。

年明けには現任者の実地研修(事例検討)を2日間で予定しており、徐々に申し込みの連絡を頂き振り分けを行っております。今回は担当課とも確認し基幹相談支援センターのみではなく、総合相談窓口として船橋市の委託を受けている事業所、主任相談支援専門員として人材育成に協力して頂いている方にも依頼をしております。船橋市からの協力も得ながら、初めての試みで手さぐりではあるものの無事に終わられる様に取り組みたいと思っております。参加される受講者の皆様のお力も併せて良い機会となる様ご協力お願い致します。

～今号が年内最後になりますので、少し早いですが皆様良いお年をお迎えください。～

よろしくお願いします

船橋市役所 障害福祉課
ハンター薫



皆様、初めまして。障害福祉課相談支援係でケースワーカーをしておりますハンターと申します。

私は船橋市役所に入庁して、約5年間生活保護のケースワーカーを務めました。本年度4月から障害福祉課に配属され、もうすぐ半年が経とうとしていますが、まだまだ勉強不足で日々奮闘しております。

障害福祉課に異動してから、計画相談事業所や施設等、サービスをつなぐ、または提供する方々とやりとりさせて頂くことが増えました。現場だからこそその悩みや苦労を伺うことがあり、行政の立場としてもそのような声を聞き逃さずサービスが円滑に提供されるよう業務にあたらなければと日々感じております。

先日、学生時代にホームステイ先で知り合った友人が日本へ旅行に来ました。友人は40歳を目前に心理学の博士課程を修了し、晴れて精神科医となりました。エネルギー溢れる彼女に頑張り続ける秘訣を尋ねたところ、「どんな仕事もセルフケアが大切。私は自分の心身の健康を保つため、とても嫌だけど週2回は必ずジムに行くし、毎朝ヨガも欠かさない。あなたが元気であることが何より大切なよ。」と教えてくれました。

ここ数年はコロナに加え、自分の体力の低下を感じることもあり、健康であることの大切さを痛感しています。自分はもちろん、家族や周りの同僚が心も身体も健やかであることを何よりも第一に、ケースワーカーとして皆様から信頼していただける存在になれるよう日々努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

宜しくお願い致します



虐待防止センター はーぷ 相談員
荻原 冬子

9月より「虐待防止センターはーぷ」にて就業させて頂いております荻原冬子と申します。前職は特養の生活相談員として日々奮闘しておりました。障害福祉との関わりは、放課後デイサービスのお手伝いを少々させて頂いた程度なので、今まで経験し得なかった事が盛りだくさんの毎日でございます。

「障害福祉」という新しい扉を開き、手探りながらも山村主任にご指導頂き一步一步進んで行ければなと思っております。

「ハチドリのにしく」ではございますが、老若男女、障害有る無しに関わらず、支援を必要とされている方が自らの生きる力をチャージし、エンジンをかける事ができるように、諸先輩の皆様と共にサポートさせて頂きたく今後とも何卒宜しくお願い致します。

追伸：新しい扉を開くご縁を頂いた「ふらっと船橋/清水所長」、そして日々大きな懐でご指導頂いている「はーぷ/山村主任」へ心より感謝申し上げます。本当に有難うございます！

おしらせ

ふらっと船橋主催

オンライン研修会「うつ病について」

視聴期間◇ 令和5年11月27日(月)～
令和5年12月26日(火)

方 法◇ Webによるオンライン配信

詳しくは
チラシをご
覧ください

船橋福祉相談協議会主催
講演会・シンポジウム

「皆、地域で暮らせてる？」

日付◇ 令和5年12月18日(月)

時間◇ 13:30～ 場所◇ 中央公民館

申込み◇ 必要事項(氏名・所属・TEL・Eメール)をご記入の上、メール又はFAXにてお申込みください。※登録間違い防止のため、メールでのお申込みにご協力ください。

Mail flat-hunabashi@key.ocn.jp

FAX 047-495-6776